厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会　　長　髙橋　宏
副 会 長　前田賢一
幹　　事　常磐重雄
副 幹 事　髙橋　浩
会報・IT　黄金井康巳

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

2013～2014　国際ロータリー会長　ロン D. バートン

例会場　厚木商工会議所 5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

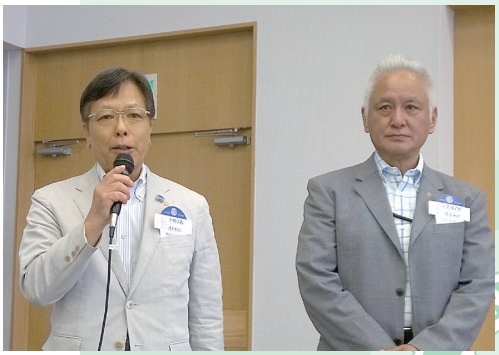
http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2568回例会（7月9日）☆司会　柳田純昭 SAA

点鐘　…髙橋　宏会長

斉唱　…奉仕の理想

ゲスト紹介



中野正義会長・小島條太朗幹事
（厚木中RC）

村松マユミ会長・北村正敏幹事
（厚木県央RC）

ビジター紹介

大川　浩様（東京羽田RC）

会長報告

◎ガバナー事務所　より
・財団室ニュース
◎厚木市社会福祉協議会　より
・一般会員会費納入について

幹事報告

◎例会変更
・平塚ＲＣ
2013年7月より食事時間変更
12：15～12：30　新食事時間
12：30～13：00　食事と同時に連絡
スマイル発表など
13：00～13：30　卓話など
・大和ＲＣ
平成25年7月23日（火）→移動例会（野郎会）
点鐘18時30分　場所：ラ・パレット
平成25年8月13日（火）→取止め例会
平成25年8月20日（火）→8月22日（木）
家族例会（納涼例会）に振替の為休会
◎週報
・秦野ＲＣ

スマイル

東京羽田ＲＣ　大川浩様
小林様年度でお世話になりました。髙橋様年度でも一年間お世話になります。会員の皆様本年度もよろしくお願い申し上げます。

髙橋　宏会長
大川さん、ようこそいらっしゃいました。例会もゴルフもいっぱいの参加お待ちしております。

厚木中ＲＣ　中野正義会長　小島條太郎幹事
本日は年度初めのご挨拶に伺いました。スポンサークラブ厚木ＲＣ様のご指導で今年35周年を迎え5月22日に記念例会を行うことが出来ました。来年度は

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊入会記念日
鈴木茂男君（H22.7.20）

今日の例会（2013年7月16日）

「クラブフォーラム」
担当：壽永純昭君

次回の例会（2013年7月23日）

「私の生い立ち（会長を終えて）」
担当：小林　透君

未来の夢計画の推進に力をそそいで参ります。ご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

厚木県央ＲＣ　村松マユミ会長　北村正敏幹事

皆様の前でお話させていただくのは不慣れで緊張しております。ロータリーの事もまだまだ勉強しなければいけない事ばかりです。どうぞ、よろしくご指導お願いします。

髙橋　宏会長　常磐重雄幹事

本日、厚木中ＲＣ会長中野さん、幹事小島さん、厚木県央ＲＣの会長村松さん、幹事北村さん暑い中御訪問ありがとうございます。1年間仲良くたのしくやっていきましょう。

山口巌雄君

厚木中ＲＣ中野会長、小島幹事、県央ＲＣ村松会長、北村幹事ご苦労様です。1年間多忙と思いますが、お身体に充分お気を付け意を成し遂げて下さい。

山本淳一君

厚木中ＲＣの中野会長、小島幹事、厚木県央ＲＣの村松会長、北村幹事、ようこそお越し下さいました。今年度よろしくお願いいたします。

本多正彦君

新しいロータリー年度、厚木中ＲＣの中野会長、小島幹事、厚木県央ＲＣの村松会長、北村幹事、御来会有難うございます。厚木３クラブの新年度に期待します。和田勝美様の御入会を歓迎致します。御父上様には大変お世話になりました。(先週失念しましたので)

三宅壮平君

厚木中の中野さん、小島さん、厚木県央の村松さん、北村さん、1年間御身体に注意してがんばって下さい。

西嶌洋一君

厚木中ロータリー中野会長、小島幹事、挨拶回りご苦労様です。一年間のご活躍をお祈り致します。

会田義明君

昨日、父の納骨を致しました。早いもので亡くなってから50日が経ちました。まだあまり実感が湧かないのですが、淋しさは感じます。今後ともよろしくお願い致します。

丸田隆弘君

暑いですね、この暑さのなか仕事です。早退すみません。

寿永純昭君

入会記念日7/14です。これからもよろしく。昨日吉岡PAGの同期会「敏々会」が開催され、私へ一年間ご苦労様でしたと花束をいただきました。今日の「ひまわり」はその花です。土用はまだですが梅ぼしを干してきました。出来は上々です。楽しみです。

今日のお花

ひまわり（壽永純昭君）

「クラブ協議会」

担当：髙橋　宏会長

クラブ管理運営委員会

総括委員長 寿永純昭

SAA、財政、スマイル、出席、プログラム、親睦の各委員会を統括し、元気な厚木ロータリーの総務管理の役を担い、効果的なクラブ運営を目指します。

会場監督

柳田純昭SAA　十亀健志副SAA

これまでの歴史と伝統を大切にし、秩序と品格の中にも和やかな雰囲気の漂う楽しい厚木ＲＣらしい例会運営を心がけたいと思います。

1年間皆様のご協力を宜しくお願い致します。

クラブ財政

委員長 西嶌洋一

クラブ会計は会長、幹事及び理事会が常にクラブ財政を把握できるように厳密かつ正確な会計管理を行って参りますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。(年度計画書のP21をお目通し下さい)

スマイル、出席、プログラム委員会

委員長 壽永純昭

○スマイル

スマイルの投稿を促進し、会員相互の情報交換と親睦をはかります。

○出席

例会出席100％を目指し、欠席の事前連絡と事前・事後のメイキャップの徹底をはかります。

○プログラム

歴代会長経験者方を中心に「私の職業奉仕」「私の生い立ち」２題より一題選択し、お話をお願いします。(要原稿)

親睦活動委員会

委員長 鈴木茂男

会員及び会員の御家族同士がより一層深く知り合い、親睦を深めて頂けるよう、親睦活動委員一同、全力で活動を実践してまいります。

行事日程

2013年

8月27日(火)納涼親睦例会(移動例会)

10月22日(火)職業奉仕、親睦活動合同例会
(移動例会)

12月10日(火)忘年親睦例会
(移動例会、レンブラントホテル厚木)

2014年

1月8日(水)クラブ合同賀詞交歓会
(レンブラントホテル厚木)

３月４日(火)創立５３周年記念例会
(移動例会、会長)

４月　１日(火)春の親睦例会(移動例会)

６月２４日(火)一年を顧みて(移動例会)

クラブ広報委員会

総括委員長 黄金井康巳

クラブ広報委員会の総括委員長の黄金井です。クラブ広報委員会の担当部門は、クラブ会報・IT委員会と雑誌・広報・年史委員会の2つです。

年度前の地区協議会では、これまでの「広報委員会」という名称から「公共イメージ」という名称変更が行われ、広くロータリー活動の情報発信とロータリーのイメージアップ貢献という意味合いを含めた広報活動に変わってきました。

そこで、この1年間厚木ロータリークラブの諸活動を広く社会に伝え、一般の方々へのロータリークラブに対する関心を高め、ロータリーの奉仕活動への理解を深めるよう取り組んで参ります。

また、クラブとして幅広い広報活動を行ってゆくことが、会員増強にも繋がりますので、情報発信力の強化に取り組んで参りたいと考えています。

クラブ会報・IT委員会

委員長 黄金井康巳

【クラブ会報】

毎週の例会での内容を週報として正確に記録し、厚木ロータリークラブの活動記録として保存いたします。

毎週の週報はできる限り速やかに厚木ロータリークラブのホームページ上に公開し、ロータリー活動の公共イメージならびに認知度の向上の一助となるよう努めて参ります。

また、クラブ内の各委員会活動についても随時取り上げてゆきたいと思いますので、各委員会のご協力をよろしくお願いいたします。

尚、週報への卓話原稿につきましては、正確な記録内容の観点より、可能な限りデータでのご提供にご協力いただきますようお願いいたします。

【ＩＴ】

厚木ロータリークラブのホームページの充実を図り、外部へのロータリー活動の情報発信源としてゆきます。

特に、クラブ奉仕活動をホームページ等で紹介し、ロータリーの奉仕活動への理解と認知度の向上に努め、延いては会員増強に繋がるよう協力して参りたいと思います。

雑誌・広報・年史委員会

委員長 本多正彦　副委員長 今井一男

雑誌・広報・年史と幅広い分野を担当しますが、計画書に記載の通りに進めて行きたく、御協力をお願いします。

特に「公共イメージの向上」が強くアピールされていますが、理解不足で申し訳ありません。私も一年かけて勉強して行きます。

ロータリーの友は購読(買って読む)が義務付けられています。本年度7月号を若干紹介します。

①ＲＩ会長　ロン・バートン氏についての紹介と所信表明は一読のこと

②ＲＩ理事会メンバー 20人の紹介
アメリカ　5人　日本　2人、事務総長はウクライナ女性、副会長を含め４人

③ガバナー 34名の紹介
いろいろなメンバーで、読み方では面白い
例えば、女性は1人　東京　78才
最高齢は博多ＲＣ　81才
最年少は釧路ベイＲＣ　60才
1930年代　10人、1940年代　20人
などです。

会員増強

総括委員長 吉岡　敏

全ての組織にとって、会員増強は永遠の課題であります。

会員それぞれが魅力を感じて入会した組織の事を、自分の周りの出来るだけ多くの人に知らせてください。

それが会員増強のための最も効果的な方法だと思います。

ロータリー情報委員会

委員長 山本淳一(クラブ研修リーダー)　副委員長 三宅壮平

年4回開催されるクラブ協議会の内2回位、クラブ研修リーダーが使わせていただく予定でおりましたが、12月と5月に別枠にて用意していただきましたのでクラブの強化を図る目的に向けて行ってまいります。

新会員が早く馴染んでいただけるよう地区大会やＩＭ、地区協議会などに積極的な参加を促してまいります。

入会2年未満の会員を対象に今年も「炉辺会談」を開催し先輩会員との懇談の機会を図ります。

ロータリー情報は機会ある毎に会員に伝えます。

会員選考・職業分類

委員長 国方達央

会員選考

理事会より会員候補者の選考依頼があり次第速やかに委員会を開催し、候補者の資

格条件を諸規定に基づきその適格性を公正に選考し、理事会に報告する。

選考基準

1. 厚木ロータリーの会員としてふさわしいかどうか。
2. 毎週の例会に出席出来るかどうか。
3. 自分の職業に真面目に取り組んでいるかどうか。
4. 人格や評判は適正かどうか。

職業分類

特段に職業分類で変更する必要を感じません。

会員増強

委員長 吉岡　敏

会員増強がロータリー活動にとって重要な要件であることを会員一人一人が認識して、新会員発掘に努力して戴けるよう次のことを行います。

1、 クラブ協議会をはじめ機会あるごとに会員に新会員紹介を呼びかける。

2、 新会員発掘について、情報委員会や会員選考委員会・職業分類委員会と連携しながら会

員意識の向上に努める。

3、過去には充足していて、現在は未充足の職業分類についての充足に努めると同時に、新らしい職業分類についての増強を検討する。

奉仕プロジェクト委員会

統括委員長 滝澤　勇

職業奉仕委員会委員長を、急遽、前島憲司会員にお願いすることになりました。奉仕プロジェクト４部門内のコミュニケーションと連携の強化を図り、より多くの会員に参加してもらえるような奉仕活動を実現したいと思います。

また、今年度は交換留学生を迎えますので、この留学生への支援も大事な活動になります。奉仕四部門のいずれの活動にも、クラブ全体で全会員が取り組むという意識が何よりも大切であると考えております。奉仕活動への皆様の積極的な参加をお願い致します。

職業奉仕委員会

委員長 前島憲司

1「職業奉仕」はロータリークラブの大きな指標的な柱に張っておりますが、その意味は抽象的で漠然としているところがあります。

2当面平成25年10月22日に合同移動例会の予定がございます。委員長の職業に関連した企画をしていきたいと考えております。

社会奉仕委員会

委員長 米山尚登　副委員長 髙橋　浩

「I serve」というように、ロータリーは会員個人が奉仕活動を行う集まりです。ちなみにライオンズは「We serve」で団体やグループでの奉仕を行う集まりです。

社会奉仕委員会では個人個人が社会にとって必要なものは何かを考え、日々の生活や職業を通して奉仕していきます。

社会奉仕を行う対象地域 厚木市 愛川町 清川村

新世代奉仕委員会

委員長 滝澤　勇　副委員長 金沢文明

前年度は、東日本大震災の被災地へのボランティア活動が実施され、また、厚木オープンふれあいティーボール大会も実施されました。これらの実績を踏まえて、新世代奉仕活動への取り組みを進めてまいります。

1. 前年度新世代奉仕活動の継続についての検討と実施
2. 新世代奉仕活動の新企画の検討と実施
3. 交換留学生と米山奨学生への支援
4. ボーイスカウト・ガールスカウト活動への継続支援

国際奉仕委員会

委員長 西迫　哲

P31の下段をご参照ください。

今年はカナダから留学生を受け入れるので、世界に目を向け行動していきたいと思います。

ロータリー財団

総括委員長 会田義明

ロータリー財団の歴史はもうすぐ100年を迎えます。過去日本のロータリアンにとって忘れられないことは1923年の関東大震災に際してRIと財団から多大な災害援助金が支出されたようです。

こういったことでも分かるように、ロータリー財団は教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ポリオ・プラス等に使われております。また、今年度から「未来の夢計画」が実行されます。

クラブそしてロータリアンが各地区などのニュースを取り入れてプログラムを創造し、自らが行動する奉仕の絶好の機会となります。

これらのことを考慮し、今年度もまた、ロータリー財団　1人200ドル以上、ポリオ・プラス　1人2000円　米山奨学　1人20,000円の寄付を引き続きお願い致しますので、よろしくお願いします。

米山奨学委員会

委員長 山口巖雄

日本の国情は“内憂外患”一言であります。

アベノミクスにより長期低迷経済に光が見え、長いデフレトンネルもやっと出口が見え隠れする情勢であります。

しかし今だに戦後処理が迷走し、近隣諸国とはゴタゴタが尽きません。

“今です…ロータリーの出番です。”

1人でも多くの日本の理解者を誕生させること。規模実績ともに民間最大の留学生奨学団体となっている“米山記念奨学会”が尚一層努力実績向上に奨励することが今求められ又、その役割を果たし戦後処理に一役買う時であります。

それこそがロータリー精神“友情と世界平和”の推進の遂行と思います。

1. 目標の米山奨学事業への寄付金、1人当たり最低“20,000円”
2. 会員個々の特別寄付は上半期1人当たり“10,000円”

戦争を知らない国民は65%を越えました。多少なりとも戦争を経験した私共で解決の目途をつけましょう。最大の協力を願います。

（参考）

7月9日新聞記事に日本語を学ぶ外国136ヶ国過去最高を更新したと調査結果が発表された。中国が初めて韓国を抜きトップになった。

中国人104万6千人、インドネシア87万2千人、韓国84万人であった。

近隣諸国の日本語に対する関心度は高いと同時に米山の参考にしたい。

出席報告　＜会員36名、出席対象34名＞

6月25日例会　　確定出席率80.00％	7月9日例会　　出席30名　欠席4名　出席率88.24％
	＜欠席＞ 前田賢一君・板井浩司君・今　和広君・田口周介君